



令和4年11月分貿易概況（速報）

東京港

輸出入ともに11月としては過去最大

輸出は6,543億円、前年同月比14.8%増
自動車、電気回路等の機器及び科学光学機器等が増加
輸入は1兆4,166億円、前年同月比21.6%増
がん具類、はき物及び衣類・同附属品等が増加

成田空港

輸出入ともに11月としては過去最大

輸出は1兆3,356億円、前年同月比23.0%増
科学光学機器、非鉄金属及び半導体等製造装置等が増加
輸入は1兆8,518億円、前年同月比26.8%増
医薬品、IC及び白金族の金属等が増加

羽田空港

輸出は11月としては過去最大、輸入は4ヵ月連続の減少

輸出は427億円、前年同月比50.6%増
再輸出品、科学光学機器及び医薬品等が増加
輸入は728億円、前年同月比10.7%減
航空機類、原動機及び通信機等が減少

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	6,543	14.8% 26ヵ月連続の増加	7.4%	14,166	21.6% 22ヵ月連続の増加	13.0%	▲7,623 254ヵ月連続の輸入超過
成田空港	13,356	23.0% 21ヵ月連続の増加	15.1%	18,518	26.8% 25ヵ月連続の増加	17.0%	▲5,163 134ヵ月連続の輸入超過
羽田空港	427	50.6% 9ヵ月連続の増加	0.5%	728	▲10.7% 4ヵ月連続の減少	0.7%	▲301 10ヵ月連続の輸入超過
管内	20,547	20.7% 24ヵ月連続の増加	23.2%	34,737	24.9% 23ヵ月連続の増加	32.0%	▲14,190 182ヵ月連続の輸入超過
全国	88,375	20.0% 21ヵ月連続の増加	100.0%	108,649	30.3% 22ヵ月連続の増加	100.0%	▲20,274 16ヵ月連続の輸入超過

為替レート：税関長公示レートの平均値
令和4年11月分

米ドル換算
146.43円/米ドル

前年同月：113.95円/米ドルと比べ28.5%の円安

注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。

注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。

注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

- 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
- 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 03-3599-6385）
- 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和4年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	1,430	-12.5	7.0
主要品目2	科学光学機器	1,011	29.2	4.9
主要品目3	電気回路等の機器	639	18.1	3.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	科学光学機器	1,011	29.2	4.9	米国
増加2位	医薬品	413	56.0	2.0	米国
増加3位	非鉄金属	551	34.8	2.7	韓国
減少1位	半導体等製造装置	1,430	-12.5	7.0	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,847	21ヵ月連続の増加	24.4	医薬品
対E U(注3)	1,889	26ヵ月連続の増加	2.9	科学光学機器
対アジア	13,083	24ヵ月連続の増加	20.5	
対中国(注4)	5,936	29ヵ月連続の増加	12.3	IC
対ASEAN(注5)	3,237	21ヵ月連続の増加	24.9	IC

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	医薬品	3,958	60.2	11.4
主要品目2	IC	2,953	42.0	8.5
主要品目3	通信機	2,497	8.7	7.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	3,958	60.2	11.4	ベルギー
増加2位	IC	2,953	42.0	8.5	台湾
増加3位	鉱物性燃料	869	142.9	2.5	マレーシア
減少1位	銀	62	-44.7	0.2	韓国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,785	7ヵ月連続の増加	21.2	医薬品	-938
対E U(注3)	6,216	3ヵ月連続の増加	41.4	医薬品	-4,327
対アジア	18,964	25ヵ月連続の増加	19.2		-5,881
対中国(注4)	9,807	7ヵ月連続の増加	9.9	がん具類	-3,872
対ASEAN(注5)	4,930	22ヵ月連続の増加	29.1	通信機	-1,693

●東京港 令和4年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	354	-47.6	5.4
主要品目2	プラスチック	314	13.3	4.8
主要品目3	電算機類の部分品	299	19.9	4.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	自動車	136	142.8	2.1	台湾
増加2位	電気回路等の機器	237	48.0	3.6	中国
増加3位	科学光学機器	183	46.4	2.8	米国
減少1位	半導体等製造装置	354	-47.6	5.4	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,416	4ヵ月連続の増加	14.7	電算機類の部分品
対E U(注3)	735	6ヵ月連続の増加	18.8	半導体等製造装置
対アジア	3,764	26ヵ月連続の増加	8.1	
対中国(注4)	1,677	6ヵ月ぶりに減少	-6.5	半導体等製造装置
対ASEAN(注5)	1,145	21ヵ月連続の増加	30.8	自動車

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	衣類・同附属品	1,016	17.4	7.2
主要品目2	電算機類	776	20.3	5.5
主要品目3	魚介類・同調製品	693	23.5	4.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	がん具類	452	63.0	3.2	中国
増加2位	はき物	344	98.2	2.4	ベトナム
増加3位	衣類・同附属品	1,016	17.4	7.2	中国
減少1位	IC	464	-20.4	3.3	台湾

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,411	7ヵ月連続の増加	49.7	原動機	5
対E U(注3)	1,364	9ヵ月連続の増加	17.2	アルコール飲料	-628
対アジア	10,071	22ヵ月連続の増加	20.8		-6,307
対中国(注4)	5,915	7ヵ月連続の増加	18.3	がん具類	-4,238
対ASEAN(注5)	2,639	13ヵ月連続の増加	35.6	はき物	-1,495

●成田空港 令和4年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	1,070	12.6	8.0
主要品目2	科学光学機器	796	21.3	6.0
主要品目3	IC	534	15.1	4.0

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	科学光学機器	796	21.3	6.0	米国
増加2位	非鉄金属	436	43.2	3.3	韓国
増加3位	半導体等製造装置	1,070	12.6	8.0	米国
減少1位	有機化合物	107	-35.9	0.8	ドイツ

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,240	21ヵ月連続の増加	24.5	医薬品
対E U(注3)	1,123	21ヵ月連続の増加	0.2	科学光学機器
対アジア	8,926	24ヵ月連続の増加	25.8	
対中国(注4)	4,073	21ヵ月連続の増加	21.3	IC
対ASEAN(注5)	1,963	24ヵ月連続の増加	19.9	IC

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	医薬品	3,768	68.5	20.3
主要品目2	IC	2,441	65.0	13.2
主要品目3	通信機	2,202	4.9	11.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	3,768	68.5	20.3	ベルギー
増加2位	IC	2,441	65.0	13.2	台湾
増加3位	白金族の金属	1,112	31.5	6.0	南アフリカ共和国
減少1位	記録媒体	49	-19.5	0.3	アイルランド

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,027	5ヵ月連続の増加	15.6	医薬品	-787
対E U(注3)	4,538	3ヵ月連続の増加	64.6	医薬品	-3,414
対アジア	8,277	26ヵ月連続の増加	15.7		648
対中国(注4)	3,627	7ヵ月ぶりに減少	-1.9	電算機類	445
対ASEAN(注5)	1,989	18ヵ月連続の増加	14.3	通信機	-26

●羽田空港 令和4年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	再輸出品	265	32.5	62.0
主要品目2	医薬品	47	115.7	11.1
主要品目3	科学光学機器	32	28.2倍	7.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	再輸出品	265	32.5	62.0	米国
増加2位	科学光学機器	32	28.2倍	7.6	米国
増加3位	医薬品	47	115.7	11.1	米国
減少1位	プラスチック	0	-98.1	0.0	英国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	182	2ヵ月ぶりに増加	252.1	再輸出品
対E U(注3)	21	2ヵ月ぶりに減少	-76.2	再輸出品
対アジア	210	20ヵ月連続の増加	70.0	
対中国(注4)	133	21ヵ月連続の増加	66.3	再輸出品
対ASEAN(注5)	62	7ヵ月連続の増加	62.4	再輸出品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	航空機類	244	-45.8	33.5
主要品目2	バッグ類	91	41.8	12.5
主要品目3	科学光学機器	73	1.9	10.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	航空機類	244	-45.8	33.5	フランス
減少2位	原動機	14	-36.8	2.0	英国
減少3位	通信機	2	-67.7	0.2	フィリピン
増加1位	IC	48	176.2	6.6	シンガポール

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	303	2ヵ月連続の増加	34.4	航空機類	-122
対E U(注3)	270	7ヵ月連続の減少	-42.1	航空機類	-249
対アジア	98	6ヵ月連続の増加	55.1		113
対中国(注4)	13	4ヵ月ぶりに増加	8.6	IC	120
対ASEAN(注5)	77	6ヵ月連続の増加	74.7	IC	-14

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
 2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。
 3 対EUの貿易額は27カ国の実績。
 4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。
 5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。
 6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。
 東京港(東京税関本関、東京外輸出所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、
 成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、
 羽田空港(羽田税関支署)、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。